

## 平成28年度 春日井市地域自立支援協議会部会・連絡会の取り組み

	目的	平成28年度の具体的取組み
すまいの部会	障がい者の地域での暮らしを制度の枠だけにとらわれず、地域社会全体で支援できる体制づくりを目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいのある人の自立した暮らし事例集を完成させる</li> <li>完成させた事例集を用い、福祉分野以外の関係者と意見交換等や研修を行うことにより、障がいのある人の自立した住まい方について検討する</li> </ul>
はたらく部会	障がい者の「はたらく」ことに対して幅広く捉え、さまざまな課題を分析しながら、多様な就労の場を考えていく。また、第3次春日井市障がい者総合福祉計画で設定された成果目標に対し、市全体で取り組みを考えていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>■一般就労への取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>就労支援事業所から一般就労への移行者数の分析を行う</li> <li>ハローワーク、障がい者就業・生活支援センターとの連携強化による就労支援、事業主への障害者雇用啓発を行う</li> </ul> </li> <li>■福祉的就労への取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>離職者への支援、コーディネートの取組みを検討する</li> <li>障がい者就労支援施設等からの物品等の優先調達を検討する</li> <li>就労継続支援B型の平均工賃向上について取り組む</li> <li>作成したガイドブックの効果について検証する</li> </ul> </li> </ul>
子ども部会	障がいの程度・内容にあった教育・療育の機会を図るとともに、サポートブックの活用について検討する	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係する支援機関の役割を知り、繋がりを広げる</li> <li>児童発達支援センターを中心とした交流会を引き続き開催し、事業所同士の繋がりを深める</li> </ul>
相談支援連携部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>基幹相談支援センター、障がい者生活支援センター、指定特定相談支援事業所が定期的に情報共有することにより、相談支援体制の連携の強化を図る</li> <li>日々の相談事例から地域の課題を抽出する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体会で研修や事例検討を実施し、相談支援の質の向上を図るとともに、基幹相談支援センター・委託相談支援事業所・指定特定相談支援事業所の結束を高める</li> <li>計画相談の作成率向上に向けた方法を検討する</li> </ul>
相談支援事業所連絡会	<ul style="list-style-type: none"> <li>市、基幹相談支援センター、障がい者生活支援センターの連携及び情報の共有を図る</li> <li>障がい者生活支援センター相互の連携及び情報の共有を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム・メッセージを実施する</li> <li>障がい理解啓発講演会を開催する</li> <li>元気がでる研修会を開催する</li> </ul>
当事者団体連絡会	障がい者関係団体相互の連携及び情報の共有を図るとともに、当事者目線から課題を抽出し、当事者・家族の立場からできることに取り組む	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉サービスに繋がっておくことが緊急時の備えになることを発信し続ける</li> <li>福祉サービス等について学習会を開催する</li> </ul>
運営会議	部会及び連絡会の調整・進捗管理、また自立支援協議会の運営について協議する	<ul style="list-style-type: none"> <li>部会及び連絡会からの活動及び地域課題の報告を受け、運営会議として地域課題を集約・整理し、方向性を示す</li> <li>障がい者総合福祉計画に基づき施策推進協議会と連携し、自立支援協議会の円滑な運営を図る</li> <li>地域拠点の整備に向け、障がい福祉サービス・地域生活支援サービスの資源調査を行う</li> </ul>